

PACK AGENT FOR FACIAL TREATMENT

Patent number: JP1096108
Publication date: 1989-04-14
Inventor: FUKUMURA HISASHI; SHIMIZU ATSUSHI
Applicant: BAIOTETSUKU HEAA KK
Classification:
- **International:** A61K7/00
- **european:** A61K7/48Z7B; A61K8/02F
Application number: JP19870252225 19871006
Priority number(s): JP19870252225 19871006

Abstract of JP1096108

PURPOSE:To obtain a pack for facial treatment exhibiting various effects such as prevention of aging of skin, improvement of chapped skin, smoothening of wrinkled skin and moistening of skin, by compounding fine powder of fine ceramics radiating far infrared radiation of a specific wavelength by warming. **CONSTITUTION:**The objective pack for facial treatment is produced by compounding about 3% of fine powder of fine ceramics radiating far infrared radiation of 5-10 μ m wavelength by warming. The compounded fine ceramic is warmed by body heat and the radiated far infrared radiation of 5-10 μ m wavelength promotes the blood flow in the facial skin and invigorates the metabolism in and out of the skin. Accordingly, the agent is effective in preventing the aging of skin, giving springy skin to improve the spreadability of cosmetics and remedying inflammation such as pimple.

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

⑬ Int.Cl.⁴

A 61 K 7/00

識別記号

庁内整理番号

U-7306-4C

B-7306-4C

⑭ 公開 平成1年(1989)4月14日

審査請求 有 発明の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 美顔用バック剤

⑯ 特 願 昭62-252225

⑰ 出 願 昭62(1987)10月6日

⑱ 発 明 者 福 村 恒 愛知県名古屋市中区金山1丁目14番9号 株式会社バイオ
テックヘアー内⑲ 発 明 者 清 水 厚 詞 愛知県名古屋市中区金山1丁目14番9号 株式会社バイオ
テックヘアー内

⑳ 出 願 人 株式会社バイオテック ヘアー 愛知県名古屋市中区金山1丁目14番9号

㉑ 代 理 人 弁理士 石田 喜樹 外1名

明 細 書

1 発明の名称

美顔用バック剤

2 特許請求の範囲

加温により5乃至10マイクロメータの遠赤外線を放射するファインセラミックスの微粉末を配合したことを特徴とする美顔用バック剤。

3 発明の詳細な説明

イ 産業上の利用分野

本発明は、皮膚の老化を防止するばかりでなく、皮膚や角質層のターンオーバー速度を早め荒れ肌改善、しわの減少及び肌にみずみずしさを取り戻す等種々の効果を発揮する美顔用バック剤(以下単にバック剤と称す)に関する。

ロ 従来技術

バック剤には拭き取るタイプのもの、洗い流すタイプのもの、或は剥すタイプのもの等、各種市販されているが、従来のバック剤は顔面を覆って毛穴を開かせ、バック剤に添加された成分を肌に吸収させて皮膚に栄養を与え、一時的

に肌のリフレッシュを図り、皮膚の老化を抑制するものであった。

ハ 発明が解決しようとする問題点


従来のバック剤は、顔面の皮膚に密着させ、そのバック剤に含まれた栄養分を皮膚に吸収させるものであったため、その効果は皮膚の外表面に限られ、真皮にまで及ぶ効果は期待し得ないものであった。

又皮膚の外表面から作用するのみで、老化の抑制にはなっても、その防止効果や若返り効果は期待できるものではない。

ニ 問題を解決しようとする手段

本発明は、従来の欠点に鑑み、顔面の血行を促進し、新陳代謝を盛んにして肌をその内部から健やかに保つ作用を起こさせ、老化した皮膚を再度若がえらせて美しい肌を取り戻すことが可能なバック剤であり、その構成は、加温により5乃至10マイクロメータの遠赤外線を放射するファインセラミックスの微粉末を配合したことからなる。

ホ 作用

バック剤に、により5乃至10マイクロメータの波長を有する遠赤外線を放射するファインセラミックスの微粉末を配合したことにより、顔面にバック剤を塗着させた際、顔面の体温により、遠赤外線が放射され、皮膚内部の血行が促進され、新陳代謝が活発になる。

ヘ 実施例

第1表は本発明に係るバック剤の成分割合を示したものであり、これらを混合攪拌して、密閉容器等に詰める。

第1表

ポリビニルアルコール	15.0 %
カルボキシメチルセルロース	5.0 %
グリセリン	5.0 %
エチルアルコール	10.0 %
ファインセラミックス	3.0 %
香料	適量
防腐剤	適量

に剃し、その後好みに応じ化粧水等を少量顔面に付け、肌を整える。

尚剃すタイプのバック剤は第2表の如くの成分割合でもよい。

第2表

酢酸ビニル樹脂エマルジョン	15.0 %
ポリビニルアルコール	10.0 %
オリーブ油	3.0 %
グリセリン	5.0 %
亜鉛華	8.0 %
カオリン	7.0 %
エチルアルコール	5.0 %
ファインセラミックス	3.0 %
香料	適量
防腐剤	適量
精製水	残量

更に洗い流すタイプや拭き取るタイプでは第

精製水

残量

尚ここでのファインセラミックスは、粉碎され微粉末となっており、アルミナを主成分とし、20℃に加温されると5～10マイクロメータの波長を有する遠赤外線を放射するものである。

上記混合攪拌されたバック剤を通常のバック剤と同様に使用する、即ち頭髮の生え際や目、口の周りをさけ、例えば1mm程の厚さで顔面全体に塗着させる。そのまま暫く放置することによりバック剤が顔面の体温により20℃に達し、バック剤に配合されたファインセラミックスから遠赤外線が放射され、その遠赤外線は皮膚を通して内部にまで浸透して顔面の血行が促進される。

ここで顔面が冷えている場合にはヒータ等を並用して顔面を加温すると尚一層の効果が得られる。バック剤が完全に乾いたら顔面より静か

3表及び第4表の如くの成分割合とする。

第3表

カオリン	50.0 %
タルク	20.0 %
亜鉛華	16.0 %
オリーブ油	2.0 %
プロピレングリコール	9.0 %
ファインセラミックス	3.0 %
香料	適量
防腐剤	適量

第4表

メチルセルロース	3.0 %
カルボキシビニルポリマー	1.0 %
ホリオキシエチレンオレイル	1.0 %
トリエタノールアミン	1.0 %
エチルアルコール	5.0 %

ファインセラミックス	3.0 %
香料	適量
防腐剤	適量
精製水	残量

尚本実施例でのファインセラミックスはアルミナを主成分としたものを用いたがこれに限定されるものではなく、加温により少なくとも5乃至10マイクロメートルの波長を含む遠赤外線を放射するものであれば、ジルコン或はジルコンと磁鉄鉱とを主成分とするファインセラミックス等を用いることもできる。又ファインセラミックスの配合量は適宜変更して差し使えないし、香料、栄養分、化粧用原料等の配合も前記実施例に限定されるものではない。

更に効果を高めるため例えばファンデーションタイプとして、日中肌に付着させたままとすることもできる。

へ 効果

本発明のバック剤は、配合されたファインセラミックスが体により加温され5乃至10マイクロメートルの波長を有する遠赤外線を放射し、それにより顔面の血行が促進されると共に皮膚内外の新陳代謝が活発になり、皮膚の老化を防止し、肌を若がえらせるばかりでなく、皮膚にはりが出てみずみずしい肌になって化粧ののりが良くなり、又ニキビ等の皮膚の炎症の治療にも効果がある。

特許出願人

株式会社 バイオテックヘアー

代理人 弁理士 石 田 喜 樹

同 弁理士 斉 藤 純 子



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☒ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☒ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☒ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.
